

事務事業名	小規模事業者経営改善資金(マル経融資)利子補給事業			担当	産業部 商工観光課 商業係			
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			増補版施策名			
施策名	2	商業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	真岡市小規模事業者経営改善資金利子補給金交付要綱					<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成25年度~)		
予算科目	1. 一般会計	7. 商工費	1. 商工費	2. 商工振興費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~ 年度)		
事業概要	国の融資制度『小規模事業者経営改善資金(マル経融資)』の利用者に対して、金利負担を軽減し、経営の安定を図るため、金融機関(日本政策金融公庫)に支払った利子の一部(市商工振興資金との差額分)を助成する事業。 対象者・・・商工会議所、商工会の経営指導を受け国の融資制度『小規模事業者経営改善資金(マル経融資)』を利用した小規模事業者(商業・サービス業 従業員5人以下、製造業その他 従業員20人以下) 小規模事業者経営改善資金(マル経融資)は、小規模事業者を対象とした無担保・無保証人で融資が受けられる国の融資制度である。(昭和48年創設)							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移						
31年度実績 ・利子補給(市商工振興資金との差額分)に伴う事務 融資手続き後に、市に申請。年末、日本政策金融公庫に返済状況を照会。翌1月に事業者に交付決定し、利子の一部を助成する。 (実績 4件 5,621円)		名称						
2年度計画 現時点の申請はなし		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
		ア 補助金額	円	118,059	63,962	34,769	5,621	0
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 対象資金を利用した事業者		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移						
		名称						
		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
		ア 対象資金を利用した事業者数	社	60	60	60	60	60
		イ 補助件数	件	20	13	11	4	0
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 金利負担を軽減して、小規模事業者の経営の安定を図る。		⑦ 成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移						
		名称						
		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
		ア 経営が安定化された小規模事業者	社	20	13	11	4	0
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) 利子補給することによって、小規模事業者を支援し、商工業の振興を図る。		⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移						
		名称						
		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
		ア 商品販売額(卸売業・小売業) 28商業統計	億円	1,198	-	-	6,205	-
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳						
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	118	64	35	6	0	
	事業費計(A)	千円	118	64	35	6	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	0
		延べ業務時間	時間	24	24	24	24	0
		人件費計(B)	千円	100	100	100	97	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	218	164	135	103	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か? いったいどんな経緯で開始されたのか?	小規模事業者経営改善資金(マル経融資)は、小規模事業者のために昭和48年に無担保・無保証人で創設された国の融資制度で、この資金を取り扱う商工会議所並びに商工会から、同融資に対して利子補給の要望が出ていた。
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の金利が引き下げられ、市商工振興資金との金利の差がなくなってきた。 28年度以降は、市商工振興資金の方が低金利になったため、令和元年度で補助はいったん終了し、その後の新規該当者はなし。
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	